

深川市庁舎広告付デジタルサイネージ設置事業
プロポーザル審査結果報告書

令和7年8月25日

深川市庁舎広告付デジタルサイネージ設置事業
プロポーザル審査委員会

1 選定結果

受託候補者 長田広告 株式会社 合計得点 88点

2 選定概要

深川市庁舎広告付デジタルサイネージ設置事業公募型プロポーザル実施要領に基づき、公募により業務委託事業者を募集し、深川市庁舎広告付デジタルサイネージ設置事業プロポーザル審査委員会による審査を行い、受託候補者を選定しました。

3 深川市庁舎広告付デジタルサイネージ設置事業プロポーザル審査委員会委員

委員長 佐藤 秀樹（深川市企画総務部長）
副委員長 小川 雅嗣（深川市企画総務部総務課長）
委員 中島 彰吾（深川市企画総務部総務課総務係長）
以上3名で審査委員会委員を構成しました。

4 選定の経過

（1）第1回審査委員会（書面会議）（令和7年7月3日）

第1回審査委員会では、審査委員会設置要綱の確認を行った後、本プロポーザルの実施要領等や評価方法等について審査しました。

（2）参加表明書の提出状況

令和7年7月3日に本プロポーザルの公告を行ったところ、1者から参加表明書等が提出されました。

（3）第2回審査委員会（書面会議）（令和7年7月28日）

1者から提出された参加表明書等について、参加資格を審査した結果、参加要件を満たしていることから、提案書の提出を要請する者として選定しました。

（4）提案書等の提出状況

提案書等の提出を要請した1者から提出期限までに提案書等が提出されました。

（5）プロポーザル審査（令和7年8月25日）

参加表明のあった1者を対象に、プレゼンテーションによる審査を実施しました。提案書等について提案者から説明を受け、審査委員から質疑を行いました。

（6）第3回審査委員会（令和7年8月25日）

審査終了後、各委員が「業務実績」「業務体制」「企画提案」等について公平かつ慎重に評価を行い、受託候補者を特定しました。（満点は100点）

5 審査にあたって

本プロポーザルでは、1者から企画提案書等の提出をいただきました。

審査の結果、受託候補者として選定された長田広告株式会社の提案は、本事業を契機として市及び市民にとって有益な内容となっており、地域経済の活性化にもつながることが期待されるものでした。特に、広告事業者としてこれまで類似の事業について多くの実績とノウハウがあること、導入する設備や、事業の実施体制が整備されている点が高く評価されました。

本事業により、行政情報の発信が強化され市民の利便性が向上されると共に、広告事業による市の財源の確保と、地域経済の活性化を図られることを期待しています。

深川市庁舎広告付デジタルサイネージ設置事業
プロポーザル審査委員会 委員長 佐藤 秀樹